

令和4年度 備前県民局地域づくり支援事業 最終報告

団体名：両備ホールディングス株式会社
部所名：地域づくり推進課

<事業名> 地域の伝統文化の継承支援事業

<事業概要、各主体の役割>

【事業概要】

7市町の伝統文化や伝統行事を守っている「人」にフォーカスし、その方々のインタビューを行い、伝統文化や伝統行事を取り巻く「歴史背景」までも視聴者に伝わる「映像」を制作するとともに、You Tubeチャンネルを通じて国内外へ発信する。

伝統文化に興味のある国内外の観光客・学生に届くことで、実際に足を運んでもらい、後継者問題の解消にも繋がる機会の創出を狙う。

【各主体の役割】

- ・両備ホールディングス株式会社：事業の企画実施、関係者との調整等
- ・備前県民局：企画実施への助言及び協力、補助金交付等
- ・管内市町：企画実施への協力

<実施状況>

1 取材及び公開

実施時期等：7～11月（取材箇所：18箇所）

（スケジュール）

7/6 造山古墳/宮内踊り（両備撮影者2名・備前県民局同行）
7/12 妙本寺（両備撮影者2名）
7/24 龍泉寺 御滝祭り（両備撮影者2名）

8/9 旧専売味野収納所山田出張所（両備撮影者2名）
8/16 旧閑谷学校/大滝山福壽院（両備撮影者2名・備前県民局同行）
8/24 和氣神社/本成寺（両備撮影者2名）

9/13 門田貝塚（両備撮影者2名）

10/15 大國家住宅（両備撮影者2名）
10/19 唐子踊（両備撮影者2名・備前県民局同行）
10/23 牛窓だんじり（両備撮影者2名）
10/26 龍乗院本堂/正楽寺（両備撮影者2名）

11/2 友林堂（両備撮影者2名）
11/16 総社宮（両備撮影者2名）
11/24 永瀬家住宅主屋（両備撮影者2名）

2/25 YouTubeチャンネル「両備バスガイドチャンネル」上で公開

2 取材対象箇所の選定について

備前エリアの伝統文化や文化財の中で、バスガイドや誘客業務に従事している社員等、弊社内で意見を聴取し、対象を選定

<動画の内容>

1 概要

(1) 内容

次の2点を中心にインタビューを実施

- ①これまで引き継いでこられる中で、大切にされていたこと
- ②これまで引き継いでい上で、大変だったこと・苦労されたこと

(2) 工夫した点

- ・伝統行事や文化財の様子を分かりやすく紹介するため、インタビューの言葉に合わせて実

際の様子を差し込み、動画を見るだけでこういった行事なのか、どのような文化財なのかを知ることができ、実際に現地へ行ってみたいと思える工夫をした。

- ・動画の時間は、出来る限り短くし、インタビューさせていただいた方の複雑な漢字や読み方については全ての文字にルビをつけ、子供から大人までどの世代が見ても理解していただけるような動画になるように、撮影・編集に取り組んだ。

(動画の一例)



2 インタビューでお話のあった主な内容

- ・宮内踊りは自分が小さい頃から夏休みの楽しみとして当たり前のようにあった。楽しみが増えた今の子ども達が続けてくれるか不安だ。(宮内踊り保存会 赤木会長)
- ・自分も踊り子だったので変わらず伝えたい思いがあるが、地域の少子化が課題となっている。(唐子踊保存会 柴田会長)
- ・先人の方の思いで700年の歴史を重ねてきた。自分も後世へ伝えていきたい。(妙本寺 平野住職)

3 取材箇所の概要

【岡山市】

- ・宮内踊り (岡山市北区吉備津) 宮内踊り保存会 赤木会長
- ・造山古墳 (岡山市北区新庄下) 造山古墳蘇生会 定廣会長
- ・御滝祭り (岡山市北区足守) 阪本上人

【玉野市】

- ・旧専売味野収納所山田出張所 (玉野市山田) 玉野市教育委員会 寶藏氏、玉野市文化財保護委員 大内氏、玉野市長寿介護課 久富氏
- ・友林堂 (玉野市宇藤木) 大塚管理者
- ・龍乗院本堂 (玉野市東田井地) 多田管理者

【備前市】

- ・正楽寺 (備前市蕃山) 福田寺住職
- ・特別史跡旧閑谷学校 (備前市閑谷) 特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会 木山事務局長
- ・大滝山福壽院 (備前市大内) 則次住職

【瀬戸内市】

- ・紺浦地区牛窓だんじり (瀬戸内市牛窓町牛窓) 柴田管理者
- ・唐子踊 (瀬戸内市牛窓町牛窓) 唐子踊保存会 柴田会長
- ・門田貝塚 (瀬戸内市邑久町大富) 瀬戸内市文化観光課 江口氏

【赤磐市】

- ・旧永瀬家住宅主屋 (赤磐市松木) NPO法人永瀬清子生家保存会 横田理事長

【和気町】

- ・本成寺 (和気町和気) 早川住職
- ・大國家住宅 (和気町尺所) 和気町教育委員会 森元氏
- ・和気神社 (和気町藤野) 小森宮司

【吉備中央町】

- ・妙本寺 (吉備中央町北) 平野住職
- ・総社宮 (吉備中央町加茂市場) 菱川代表責任者

<成果・効果>

- ・この事業を実施するに当たり、伝統文化や伝統行事をこれまで長年保全管理されてこられた「人」にフォーカスをあてることに重点を置いたが、「人」にフォーカスを当てることで、地域と伝統文化の深い繋がりを知ることができ、デジタルアーカイブ資料として後世に繋げる動画を制作することができた。
- ・各市町に素晴らしい伝統文化や伝統行事があるものの、今後引き継いで行く若者が減少し、継承することが難しい状況がここ数年続いていることが共通する課題であることについて再認識することができた。
- ・ダイジェスト動画については、弊社が運用しているYouTubeチャンネル「両備バスガイドチャンネル」で2月25日の19時から公開したところであるが、3月2日現在で300回以上再生されていること、また、今回取材させていただいた皆様からも、感謝の言葉をいただいていること等から、一定の成果があったものと考えている。

【制作物】

- 動画 ダイジェスト動画及び各市町別動画
- 宣伝ポスター A4サイズ：50枚（バス車内の掲載用）
 A2サイズ：30枚（両備グループ関連施設への掲載用）
（ポスター掲示場所）
 - ・A4サイズ：吉岡線、小溝線、西大寺線、宇野駅・渋川線、国道30号線、岡山倉敷線の路線バス車内 等
 - ・A2サイズ：両備プラッツ（泉田店、雄町店、藤田店、灘崎店、山南店）
小豆島オーキッドホテル 等

■備前県民局意見

バス事業やスーパー事業等、幅広く事業を展開している本県を代表する企業である両備ホールディングス株式会社が、同社の有する知見と独自の観点で、管内市町の協力を要請し、当該事業を実施されたことは、意義があったものとする。また、当事業は地域の大きな課題である若い世代の地域からの流出に係る問題提起に一石を投じるとともに、同社の地域への理解を深める一助になった等、一定の成果があったものとする。

<課題・今後の方向性>

【課題】

- ・伝統文化や伝統行事の後継者問題は、想像以上に厳しいと認識した。
- ・当該問題は、若者の地方からの人口流出という課題に直結し、各自自治体で取り組んでいるとは思いますが、地域活力の低下は地域経済にも大きな影響を与えるため、民間ベースでもできることを積極的に取り組んでいく必要があると考える。

【今後の方向性】

- ・問題の解決の一助として今回動画の制作を行ったが、両備ホールディングス株式会社が有する誘客のノウハウや人的資源、物的資源等を活用し、積極的に取り組んでいきたいと考えている。
- ・今回制作した動画は、弊社が運用しているYouTubeチャンネル「両備バスガイドチャンネル」で配信するとともに、両備スーパー各店舗や路線バスの車内でポスターを掲示することにより積極的PRして周知を図っていく予定である。
- ・今回取り上げた場所等については、今後、旅行商品を造成する際の立ち寄り先の候補地として挙げ、より多くの方に知ってもらうことができるよう、また、訪れてもらうことができるよう努めたい。
- ・両備グループ内のInstagram・Twitter等のSNSを活用した各市町の情報発信について、今後積極的に取り組んでいきたい。

■備前県民局意見

地域の伝統文化や伝統行事の後継者問題は、若い世代の地域からの流出という大きな課題と直結し、その対応に各地域とも苦慮しているところであるが、誘客事業を得意とする両備ホールディングス株式会社において、同社が有する様々な人的・物的資源やネットワークを駆使し、今回制作した動画を活用した事業の実施の他、あらゆる方面で当該課題に引き続き取り組んでいただくことを期待する。